ユーザーマニュアル

Elo Touch Solutions

Elo Kit, 2D Barcode Scanner, Edge Connect
(Zebra SE2707 版)

UM600552 rev.A5

Copyright © 2021 Elo Touch Solutions, Inc. All Rights Reserved.（不許複製・禁無断転載）

本書のいかなる部分も、Elo Touch Solutions, Inc. の書面による事前の許可なく、いかなる形式・手段（電子的、磁気的、光学的、化学的、手動的、その他の手段を含む）によっても、複製、送信、複写、検索システムへの記録、またはいかなる言語あるいはコンピュータ言語への変換も行うことはできません。

免責事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。Elo Touch Solutions, Inc. およびその関係会社 (「Elo」と総称します) は、本書の内容に関して何らの表明も保証もいたしません。特に、本製品の商品性および特定目的への適合性について、いかなる暗示的保証もいたしません。Elo は、他者に対する事前通知の義務を負うことなく、適宜、本書の内容を改定・変更する権利を有しています。

商標について

Elo、Elo (ロゴ)、Elo Touch、Elo Touch Solutions、TouchPro は、Elo およびその関連会社の商標です。Windows は、Microsoft Corporation の商標です。

Table of Contents

Contents

Section 1: はじめに 4

Section 2 : 開梱 8

Section 3: 取り付け 9

Section 4: デフォルト設定 11

Section 5: 設定 13

Section 6: 技術サポート 28

Section 7: 規制に関する情報 29

Section 8: 保証内容 30

Section 1: はじめに

製品説明

Elo 2D バーコードスキャナーキット(Zebra SE2707 モジュール)は Elo のモニター(02L/03LM シリーズなど), Android PC(ESY I1 シリーズなど), Windows PC (ESY i2/EPS S2 シリーズなど)及びデジタルサイネージ IDS に装着可能なオプション品です。本製品は USB 経由で通信可能で、標準的なバーコードに対応しています。

PN:E393160 KIT, 2DBCR, USB, SE2707, EDGE CONNECT(Zebra SE2707 モジュール版)

また、本製品は使用状況に応じて、設定を変更することが可能です。
必要に応じて、Zebra 社のユーティティソフト 123Scan(Zebra 123Scan で検索)を入手して下さい。

注意

本ユーザーマニュアルで推奨されるすべての警告、注意事項およびメンテナンスに従うことで、ご利用の装置の寿命を最大化し、
ユーザーの安全に対するリスクを避けることができます。
安全性に関する詳細情報については、7 章を参照してください。

このマニュアルには、2D バーコードスキャナー の正しいセットアップを保証するための重要な情報が記載されています。
セットアップして電源を入れる前に、このマニュアル、特に開梱と操作、および技術サポートとメンテナンスの章をお読みください。

製品仕様

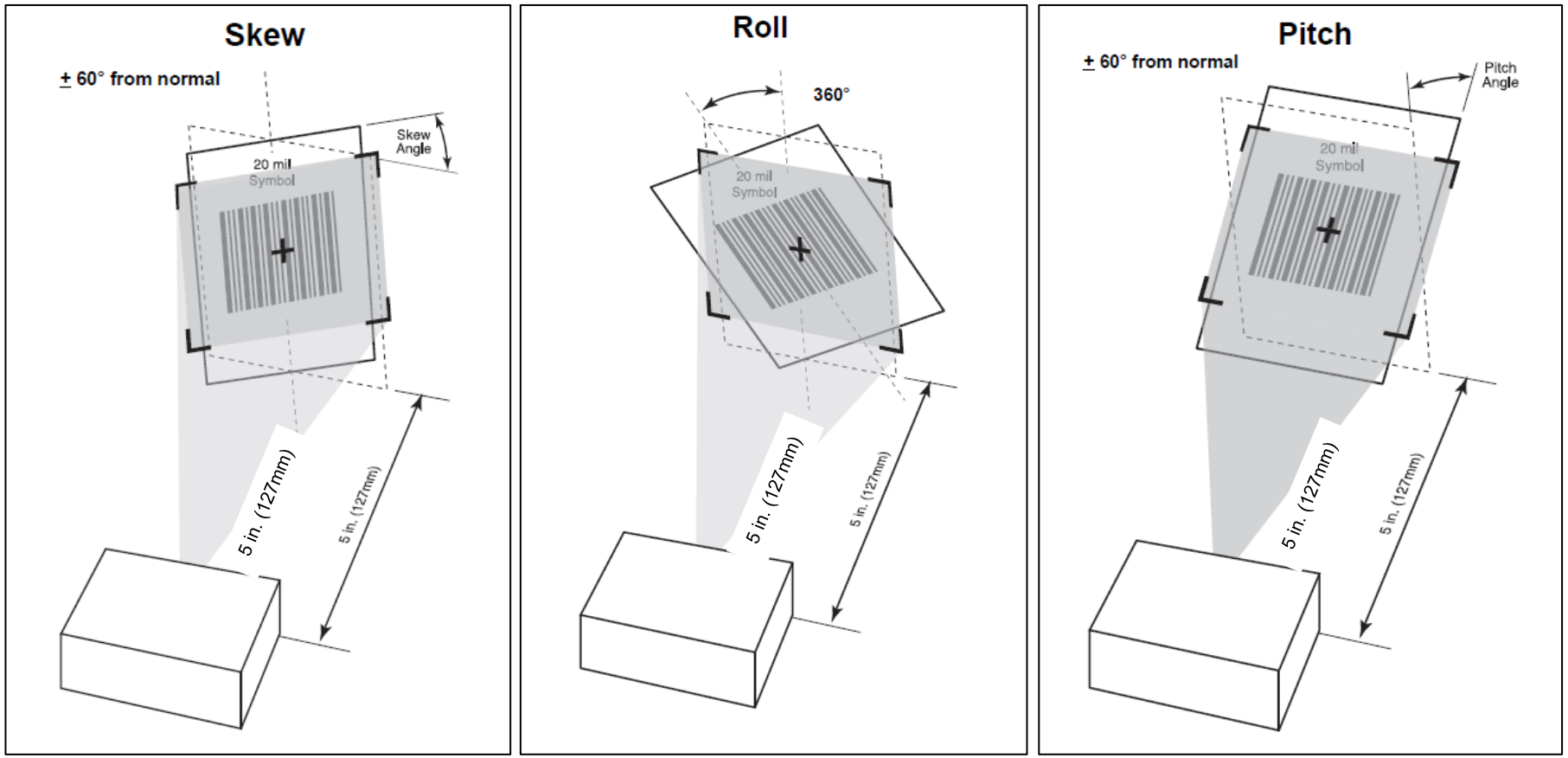
Sensor	CMOS
Resolution	600 x 400
Illumination and Aimer	White LED illumination / Red LED aimer
Typical frame rate	60 frames per second
Motion Tolerance	Up to 600 cm/s (236in/s) maximum 400 cm/s (157in/s) typical
Field of View	Horizontal: 43.8°, Vertical: 31°
Scan Angles	Tilt: 360°, Pitch: ± 60°, Skew: ± 60°
Symbol Contrast	20% minimum print contrast ratio
Interface	Micro USB
Beeper	Beep at every successful scan.
OCR Programming	**Not supported**

サポートされるコード

Linear	Codabar, Code 11, Code 128, Code 2 of 5, Code 39, Code 93 and 93i, EAN/JAN-13, EAN/JAN 8, IATA Code 2 of 5, Interleaved 2 of 5, Matrix 2 of 5, MSI, GS1 Databar, UPC-A, UPC E, UPC-A/EAN-13 with Extended Coupon Code, Coupon GS1 Code 32(PARAF), EAN-UCC Emulation, GS1 Data Bar
2D Stacked	Codablock A, Codablock F, PDF417, MicroPDF417
2D Matrix	Aztec Code, Data Matrix, MaxiCode, QR Code, Chinese Sensible (Han Xin), Grid Matrix, Dot Code
Postal:	AustralianPost, British Post, Canadian Post, China Post, Japanese Post, Korea Post, Netherlands Post, Planet Code, Postnet

斜め（Skew）, 回転（Roll）, and 傾き（Pitch）

5インチ離れた状態の、20milのCode39シンボルは以下の条件で動作します。



動作範囲（トリガーレベルモード）

外乱光が 30fcd fcd（フィートカンデラ）以下で、写真品質のバーコードを 15 度のチルト角度で撮影した場合は以下の範囲（距離）で動作します。
但し、視野角の関係で、バーコードの長さは制限があります。

Bar Code Type	Near Distance Typical	Far Distance Typical
5 mil Code 39	2.0 in / 5.1 cm	8.0 in / 20.3 cm
5 mil Code 128	2.5 in / 6.3 cm	5.0 in / 12.7 cm
6.6 mil PDF417	2.5 in / 6.3 cm	6.3 in / 16.0 cm
10 mil PDF417	1.8 in / 4.5 cm*	9.0 in / 22.8 cm
13 mil 100%	2.0 in / 5.0 cm*	12.5 in / 31.7 cm
20.0mil Code	2.0 in / 5.0 cm*	19.5 in / 49.5 cm
20 mil Data Matrix	1.5 in / 3.8 cm	13.5 in / 34.3 cm
20 mil QR Code	1.5 in / 3.8 cm	11.0 in / 27.9 cm

動作範囲（プレゼンテーションモード（常時点灯モード））

(スワイプスピード: 15 インチ/秒)

Bar Code Type	Near Distance Typical	Far Distance Typical
100% UPCA 80% MRD	5.0 in / 12.7 cm	6.4 in / 16.2 cm

マニュアルトリガボタン

備考)設定を間違って、常時発光しなくなった場合、通電状態でボタンを押すと、発光しますので、再設定のコードを読み取って下さい。

Section 2 : 開梱

ボックスに以下が含まれていることを確認します:

- 2D バーコードスキャナー
- クイックインストールガイド（英語）
- マウント用ネジ(M3)　2 本
- ネジカバー　2 枚

注意)保護フィルムが装着されていますので、取り外して使用して下さい。

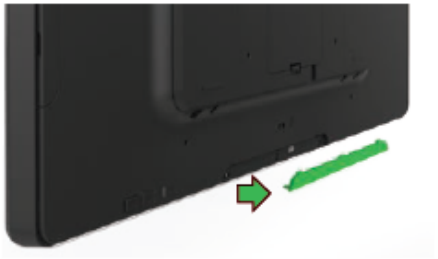
Section 3: 取り付け

2D スキャナーの取り付け

備考)実際の製品は、以下の説明図とは形状が少し異なる場合があります。

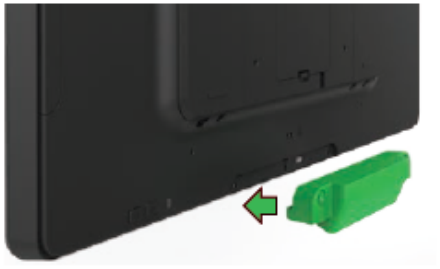
Select the location to mount the bar code scanner. Elo recommends the lower location in either portrait or landscape orientation.

モニター（あるいはコンピューター）の取り付ける場所を選びます。



Remove the selected peripheral cover from the touchmonitor

取り付ける場所のカバーをはずします。



Gently insert the bar code scanner into the peripheral bay taking care to ensure the connector mates properly.

モニター側のコネクタに正しく挿入して、取り付け、２箇所のネジを締めます。
必要に応じて、ネジの上にネジカバーを貼って下さいを貼って下さい。

ソフトウェア

Windows の場合:

- 必要に応じて Zebra 社のウェブサイトから 123Scan configuration utility application をダウンロードして下さい。
- 123Scan をより知るために、チユートリアルビデオでトレーニングすることもできます。
  https://www.zebra.com/123Scan
- CDC COM port エミュレーションモードを使用する場合、以下のリンクよりドライバーをダウンロードして下さい。
  link: https://www.zebra.com/us/en/support-downloads/software/drivers/usb-cdc-driver.html

Android の場合:

- 必要に応じて、使用するコード用に設定して使用して下さい。

Section 4: デフォルト設定

初期設定

デフォルト設定で使用される場合は、直ぐに使用可能です。
使用されるアプリケーションに合わせて、設定変更 される場合、本章を参照してください。
但し、一般的な設定のみ記載されていますので、これ以外の設定の場合は

User Preferences/ Parameter Defaults

Parameter	Default
Parameter Bar Code Scanning	Enable
Lock Parameter Scanning	N/A
Unlock Parameter Scanning	N/A
User Parameter Pass Through	Disable
Validate Concatenated Parameter Bar Codes	Disable
Beep After Good Decode	Enable
Beeper Volume	High
Beeper Tone	Medium
Beeper Duration	Medium
Suppress Power Up Beeps	Do Not Suppress
LED on Good Decode	Enable
Direct Decode Indicator	Disable
Low Power Mode	Enable
Time Delay to Low Power Mode	1 Second
Trigger Mode	Standard (Level)
Picklist Mode	Disable Picklist Mode Always
Continuous Bar Code Read	Disable
Unique Bar Code Reporting	Disable

Parameter	Default
Mirrored Image	Disable
Decode Session Timeout	9.9 Seconds
Timeout Between Decodes, Same Symbol	0.6 Seconds
Timeout Between Decodes, Different Symbols	SE2707 - 0.1 Sec
Mobile Phone/Display Mode	Disable
PDF Prioritization	Disable
PDF Prioritization Timeout	200ms
Low Light Scene Detection	Disable
Miscellaneous Options	
Enter Key	N/A
Tab Key	N/A
Transmit Code ID Character	None
Prefix Value	7013 <CR><LF>
Suffix 1 Value	7013 <CR><LF>
Suffix 2 Value	
Scan Data Transmission Format	Data As Is
FN1 Substitution Values	7013 <CR><LF>
Transmit “No Read” Message	Disable

USB Host Parameter Defaults

Parameter	Default
USB Device Type	SNAPI with Imaging
USB Country Keyboard Types	**North American** のみ
Symbol Native API (SNAPI) Status Handshaking	Enable
USB Keystroke Delay	No Delay
USB Caps Lock Override	Disable
Barcodes with Unknown Characters	Send Barcodes with Unknown Characters
USB Convert Unknown to Code 39	Disable
USB Fast HID	Disable
USB Polling Interval	8msec
Keypad Emulation	Disable

Parameter	Default
Quick Keypad Emulation	Disable
Keypad Emulation with Leading Zero	Disable
USB FN1 Substitution	Disable
Function Key Mapping	Disable
Simulated Caps Lock	Disable
Convert Case	None
USB Static CDC	Enable
TGCS (IBM) USB Beep Directive	Honor
TGCS (IBM) USB Barcode Configuration Directive	Honor
TGCS (IBM) USB Specification Version	Version 2.2

Section 5: 設定

一般的な設定のみ記載されています。
これ以外の設定の場合は、Zebra 社の 123Scan 等を用いて、設定することが可能です。不明な場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

Send Versions

Report Version

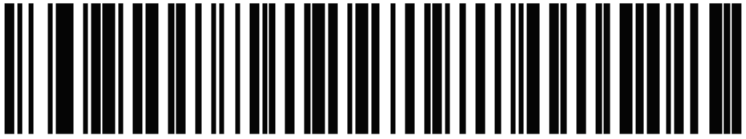
スキャンすると現在のデコーダーにインストールされているソフトウェアがレポートされます。

Report Decoder Manufacturing Information

スキャンするとデコーダーの部品番号、シリアル番号、製造日がレポートされます。

Report Scan Engine Manufacturing Information

スキャンするとスキャンエンジンの部品番号、シリアル番号、製造日がレポートされます。



デフォルト設定に戻す場合

以下のバーコードをスキャンするとそれぞれ以下のようにリセットされます。

レストアデフォルト：全ての設定が、予め設定されたレストアデフォルトに戻ります。

- **Write to Custom Defaults バーコードで、**レストアデフォルトを設定された場合、設定されたレストアデフォルトに戻ります。
- 予めレストアデフォルトが設定されていない場合、出荷時設定に戻ります。

Restore Defaults

USB Interface Parameters:

Reader Interface

以下のうち一つの　**USB Device Type**　をスキャンし、設定することができます。

また、Suffix としてキャリッジリターンを付与する場合は 17 ページ上のバーコードを更に読み込んでください。

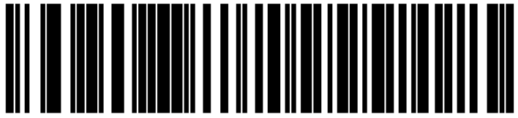
注意)HID キーボードは日本語キーボードには対応していません。

備考）

- USB Device Type を変更すると、デコーダーはリセットされ、標準スタートアップシーケンスが開始されます。
- USB HID Keyboard Emulation あるいは USB CDC Host が選択され、Trigger Mode が設定された場合、デコーダーは locked mode になり、スキャンはできません。ホストから指定のコマンドが送られてきた場合、デコーダーがこのモードから抜け出します。

*Symbol Native API (SNAPI) with Imaging Interface

注)デフォルト設定です。



USB HID Keyboard

OPOS
(IBM Hand-held with Full Disable)

USB HID POS
(for Windows 10 devices only)

Enter key (キャリッジリターン)を付与する場合は、上記の後で以下のバーコードを読み込んでください。

Add Enter Key (Carriage Return/Line Feed)

Symbol Native API (SNAPI) Status Handshaking

USB device type として SNAPI interface を選択した場合、以下のうち一つをスキャンし、ハンドシェイクステータスを選択します。

*Enable SNAPI Status Handshaking

注)デフォルト設定です。

Disable SNAPI Status Handshaking

点灯の明るさ設定

Parameter # 669
SSI # F1h 9Dh

このパラメータはLED powerを変更し、点灯の明るさを設定します。
デフォルトは 7で、1(最小)～10（最大）まで変更可能です。

設定する場合、まずIllumination Brightnessをスキャンし、続いて2つの数字をスキャンします。
輝度6に設定する例) ”**Illumination Brightness**” →”**0**”→” **6**”の順でバーコードをスキャンする。.

Illumination Brightness

Numeric Bar Codes

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

Cancel

エラー訂正あるいは選択の変更の場合は、以下のバーコードをスキャンする。

Cancel

エイマーの明るさ

Parameter # 668
SSI # F1h 9Ch

以下のうち一つのバーコードをスキャンすることにより、エイマーの明るさが　低、中、高で選択できます。

Aim Brightness - Low
(0)

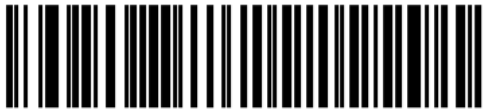
Aim Brightness - Medium
(1)

***Aim Brightness - High**
(2)

注)デフォルト設定です。

USB Keystroke Delay

以下のうち一つのバーコードをスキャンすることにより、データー転送までの時間を遅延させることができます。



*No Delay

注)デフォルト設定です。

Medium Delay (20 msec)

Long Delay (40 msec)

ビープ音量

Parameter # 140
SSI # 8Ch

以下のうち一つのバーコードをスキャンすることにより、ビープ音のボリュームを変更することができます。

Low Volume
(2)

Medium Volume
(1)

*High Volume
(0)

注)デフォルト設定です。

ビープ音トーン変更

Parameter # 145
SSI # 91h

以下のうち一つのバーコードをスキャンすることにより、ビープ音のトーン（高低）を変更することができます。

Low Tone
(2)

***Medium Tone**
(1)

注)デフォルト設定です。

High Tone
(0)

ビープ音時間変更

Parameter # 628
SSI # F1h 74h

以下のうち一つのバーコードをスキャンすることにより、ビープ音の時間（長さ）を変更することができます。

Short Duration
(0)

*Medium Duration
(1)

注)デフォルト設定です。

Long Duration
(2)

モバイルフォン/Display Mode 対応

Parameter # 716
SSI # F1h CCh

以下のうち一つのバーコードをスキャンすることにより、モバイルフォンや電子ディスプレイに表示されるバーコードの読み取り改善の設定の有効/無効が選択できます。

***Disable Mobile Phone/Display Mode (0)**

注)デフォルト設定です。

Enable Mobile Phone/Display Mode (3)

Timeout Between Decodes, Same Symbol
（同一シンボル読み込み防止のタイムアウト時間の延長）

Parameter # 137
SSI # 89h

一旦視野角から外れた場合、同一シンボルを間違って読むことを防止するためのタイムアウト時間を設定できます。
デフォルトは 0.6秒で、0.0秒(最小)～9.9秒（最大）まで変更可能です。

設定する場合、まずTimeout Between Decodes, Same Symbolをスキャンし、続いて2つの数字をスキャンします。
1.0に設定する例） ” **Timeout Between Decodes, Same Symbol**” →**”1”**→**”0”**の順でバーコードをスキャンする。.

Timeout Between Decodes, Same Symbol

Numeric Bar Codes

0

1

2

3

4

5

6

7

8

9

Cancel

エラー訂正あるいは選択の変更の場合は、以下のバーコードをスキャンする。

Cancel

Timeout Between Decodes, Different Symbols
（異なるシンボル読み込みまでの時間を延長）

異なるシンボルを読み込みむまでの時間を設定できます。
デフォルトは 0.1 秒で、0.1 秒(最小)～9.9 秒（最大）まで変更可能です。
Timeout Between Decodes, Same Symbol の設定と同様の手順で
まず Timeout Between Decodes, Different Symbols をスキャンし、続いて 2 つの数字をスキャンします。

Timeout Between Decodes, Different Symbols

複数の設定変更を書き込んだ QR コードの読み取りで設定する場合の例

1) HID Keyboard Emulation（North American),Suffix に CR（キャリッジリターン付与）,タイムアウトを 1 秒に変更した例

HID Keyboard Emulation (Country Code : North American)
Add Enter key to the end of scanned data
Time between same symbol : 1sec、Time between different symbol : 1sec

Section 6: 技術サポート

技術サポートを得るには、以下の方法で情報を得ることができます。
- ウェブサイト
- サポートセンター

ウェブサイトを利用して
ワールドワイド　：https://support.elotouch.com/
日本　：　https://www.tps.co.jp/support
をご覧ください。

サポートセンターの利用
日本では、タッチコンピューターの操作方法や技術的なお問合せ先としてサポート窓口を用意しております。連絡先や受付時間は以下を参照下さい。
タッチパネル・システムズ　サポートセンター
電話番号：03-5464-5835、FAX 番号：03-5464-5478
e-mail：tpstech@tps-support.com
受付時間：月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く）
9:00～12:00、13:00～17:00。

Section 7: 規制に関する情報

電気保安に関する情報

メーカーのラベルに記載された電圧、周波数、および電流の要件を必ず順守してください。ここに指定されたものとは異なる電源に接続した場合、非正常動作、装置への損傷、火災の危険性などが生じる可能性があります。
この装置の内部には、お客様による保守が可能な部品はありません。この装置内部には、高圧になる危険な部分があります。この装置の保守を行うことができるのは、正規保守技術者のみです。
設置について疑問点がある場合は、装置を主電力につなぐ前に、地域の正規電気技術者またはメーカーにお問い合わせください。

• 規格認定

- VCCI クラス A に適合しています。

電源仕様等

電源定格	
入力電圧	5VDC

動作条件	
温度	10°C - 40°C
湿度	20% to 80% (結露なきこと)

保存条件	
温度	0°C - 50°C
湿度	10% to 90% (結露なきこと)

Section 8: 保証内容

保証内容については、https://www.elotouch.com/support/warranty をご覧ください。

無償保証期間 2 年

当社ウェブサイトをご覧ください！

www.elotouch.com

以下の最新情報を入手できます。

- 製品情報
- 仕様
- 近日中に予定されているイベント
- プレスリリース
- ソフトウェアドライバ
- タッチモニターについてのニュースレター

お問い合わせ

Elo Touch Solutions社に関する詳細については、弊社のウェブサイト　www.elotouch.comあるいはwww.tps.co.jp　をご覧いただくか、タッチパネル・システムズのオフィスまでご連絡ください。

日本
電話 (045) 478 2161
Fax (045) 478 2180
www.tps.co.jp

北米
電話 + 1 408 597 8000
ファクス +1 408 597 8001
elosales.na@elotouch.com

欧州
Tel +32(0)(16)704 500
Fax +32(0)(16)704 549
elosales@elotouch.com

アジア太平洋
Tel +86 (21) 3329 1385
Fax +86 (21) 3329 1400
www.elotouch.com.cn

ラテンアメリカ
Tel +1 786-923-0251
Fax +1 305-931-0124
www.elotouch.com.ar

Copyright 2021 Elo Touch Solutions, Inc. All rights reserved. 無断複写・転載を禁じます

© 2020 Elo Touch Solutions, Inc. All rights reserved.（不許複製・禁無断転載）